

N 海況

天候：4月は東よりの風が多く、全体の50%を占めた。沖縄本島地域では、風速9-11m以上の予報日は13日で、前半に風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)

流況：4/13 - 4/30の観測結果では、那覇 - 大東間中央で南に流れていた。那覇 - 宮古間中央では南に流れていた。

(定期船による観測結果：図1)

図1 表面水温分布図(2003年4月22日)

資料：東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター), だいとう(大東海運), 飛龍21(有村産業)

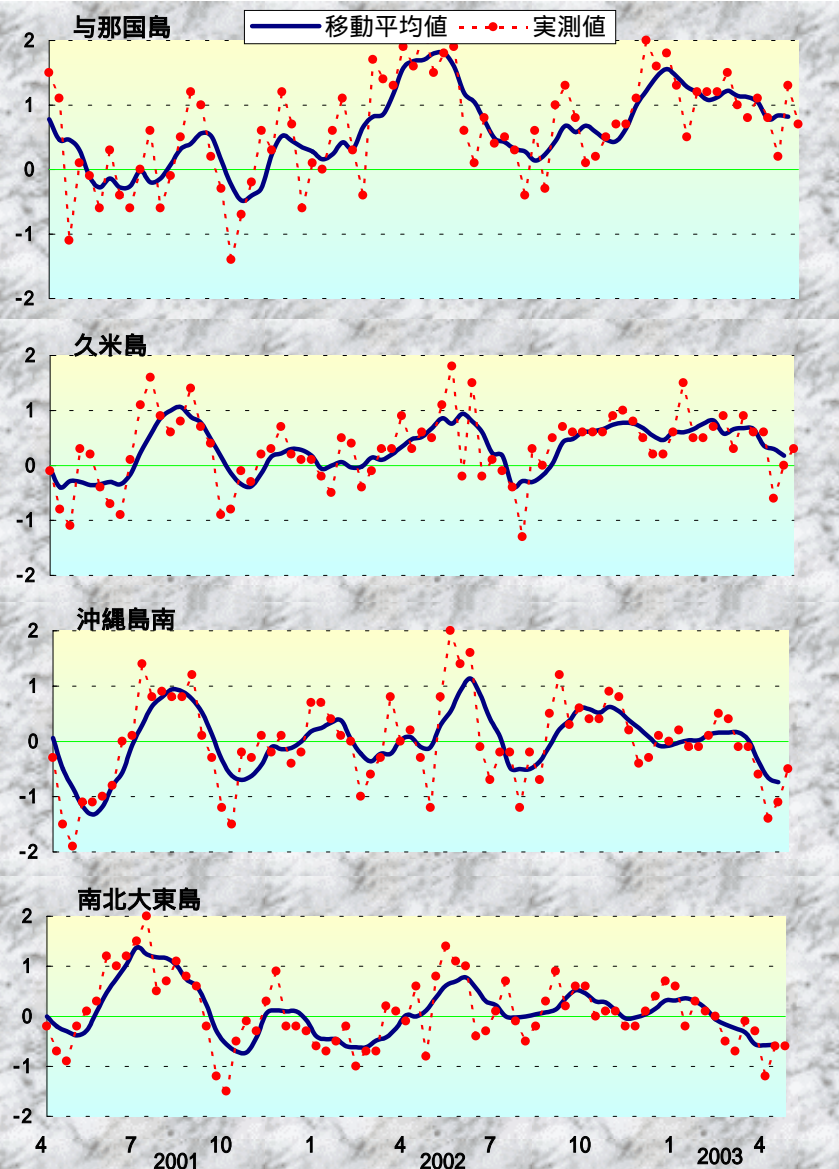
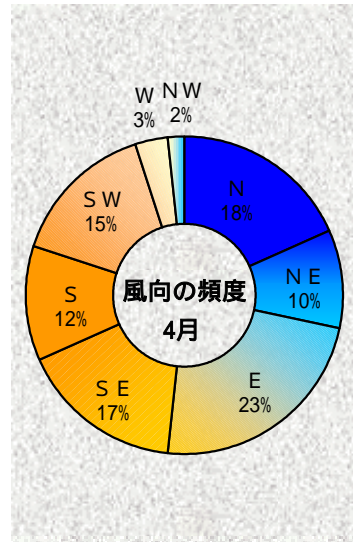


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)

資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)



表面水温：4/22(4/15～4/21)では、与那国島から八重山で25台、宮古島は24台、久米島・沖縄島西側は 台、南・北大東島は22-23台で、前月に比べ2ほど上昇した。(図1)。

与那国、久米島、沖縄島南、南北大東島周辺の表面水温の年平均偏差を図2に示した。

4月の表面水温年平均偏差

与那国	やや高め
久米島	平年並み
沖縄島南	やや低め
大東島	平年並み

漁況

パヤオ漁業： 沖縄島南部海域でキハダ、伊良部はシビの水揚げが多かった。



テングハギ(ちぬまん)

糸満では、キハダ(10kg以上)が約15.6t、シビ(10kg未満)が5.7t漁獲された。港川ではキハダが3.3t、シビが5.8t、沖縄市ではキハダが1.8t、シビが5.3t、知念ではキハダが1.6t、シビが1.0t漁獲された(表1)。

表1 4月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	奄美群島
シイラ	4.1	1.7	1.3	2.4	9.6	2.3	6.6
加ガキ	0.7	0.7	0.5	0.3	2.2	0.0	0.5
沖サワラ	1.5	0.6	0.3	2.0	4.4	0.1	4.1
カツオ	0.3	0.3	0.1	0.3	1.0	1.7	69.5
キハダ	15.6	3.3	1.6	1.8	22.3	1.3	23.9
シビ	5.7	5.8	1.0	5.3	17.7	35.4	27.4
メバチ	0.3	0.0	0.0	0.0	0.4	2.9	6.5
計	28.3	12.4	4.8	12.1	57.6	43.7	138.6

表2 4月ソデイカ漁獲状況(t)

漁協	2002年	2003年	伸び率 (対前年)	2003年	伸び率 (対前月)
	4月	4月		3月	
糸満	56.6	103.7	83.3%	137.3	-24%
知念		58.7		65.8	-11%
国頭	26.7	18.5	-30.8%	34.7	-47%
名護	20.1	29.6	47.1%	40.5	-27%
久米島	2.7	1.6	-41.5%	3.1	-48%
港川	4.1	10.9	165.9%	13.5	-19%
石川	6.4	10.9	70.2%	6.1	78%
伊江島	40.7	58.2	42.9%	47.4	23%
金武					
八重山	17.0	39.5	132.7%	66.4	-40%
計	174.4	331.6	90.2%	414.7	-20%
奄美群島	103.0	85.4	-17.0%		

* 奄美海域の漁獲情報提供：鹿児島県大島支庁

ソデイカ漁業： 図4は沖縄県全体のソデイカ漁獲量の月別推移である。代表的な9漁協の4月の漁獲量は331.6tだった(表2参照)。

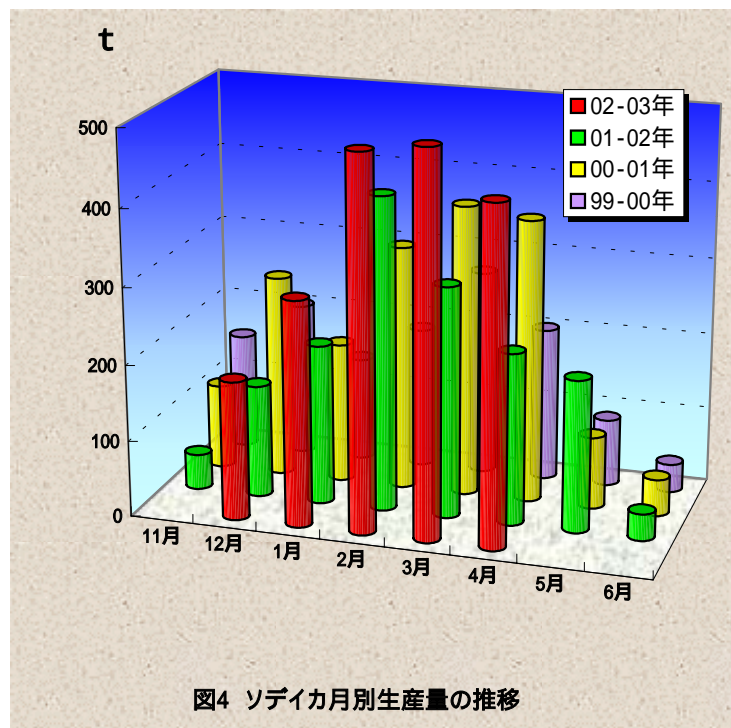
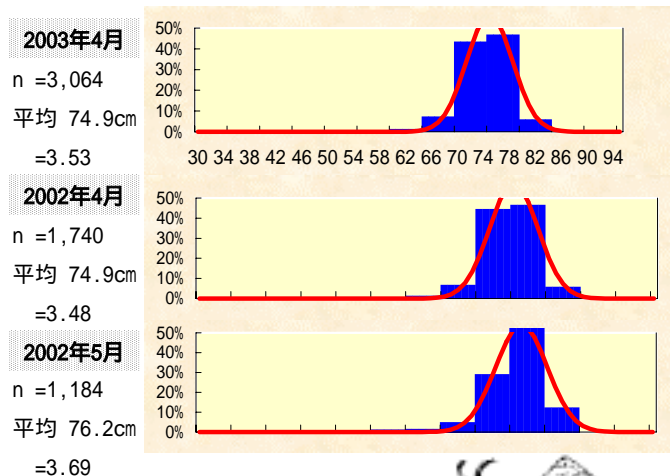


図3 糸満漁協のソデイカ外套長の頻度分布



定置網：4月は先月(9.9t)に比べて増加した。ミズンの漁獲が64%を占めた。

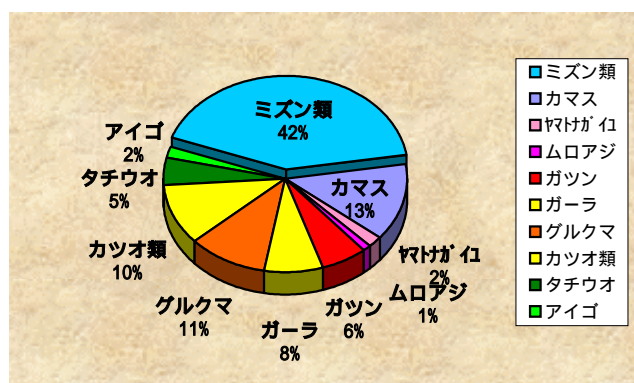


表3 4月の定置の主要魚種別漁獲量(t)

魚種名	大型定置			小型定置			合計
	読谷	知念	石川	与那原	勝連	与那城	
ミズン類	3.1	0.0	0.8	0.4	0.7		5.0
カマス	0.6	0.1	0.0	0.2	0.7		1.6
マツガハ	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0		0.2
ムロアジ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0		0.1
ガツン	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0		0.7
ガーラ	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0		0.9
グルクマ	0.7	0.1	0.3	0.1	0.0		1.3
カツオ類	1.1	0.0	0.1	0.0	0.1		1.2
タチウオ	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0		0.6
アイゴ	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0		0.2
その他	1.6	1.1	0.5	0.3	0.8		4.2
合計	8.2	2.3	2.1	1.1	2.4		16.1